



栃木県立足利工業高等学校

定時制課程



所在地 〒326-0817 足利市西宮町2908-1
 電話 0284-21-1318
 F A X 0284-21-9313
 U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikagakogyo/nct2/>
 創立 明治28年
 課程 定時制課程
 設置学科 工業技術科
 生徒数 44名
 (男子39名 女子5名)(令和3年5月1日現在)
 利用交通機関 JR足利駅から徒歩20分

I 学校の概要

1 歴史

本校の前身「足利織物講習所」が明治18年に創立され、その後足利織物講習所が、明治28年4月27日に県移管となり、「栃木県工業学校」となりました。明治34年「栃木県立工業学校」と改称し、大正11年「栃木県立足利工業学校」、昭和23年に学制改革により「栃木県立足利工業高等学校」と改称されました。今年で創立126年を迎えました。

定時制は、昭和19年に「足利第二工業学校」として開設され、昭和23年に学制改革により「栃木県立足利工業高等学校定時制」となりました。その後、学科の増設、廃止等の変遷を経て現在に至っています。

2 教育目標と校風

校訓 「向学」「愛隣」「剛健」「創造」

教育目標 「人間性豊かな工業人の育成」

工業に関する知識と技能を身に付けた、実践的な産業人の育成をめざしています。本校生は仕事と学校を両立させて頑張っています。資格取得を単位として認める「技能審査」や、授業内容と関連の深い仕事に従事している場合に単位として認める「実務代替」などの制度も取り入れています。

II 学科の特色と学校生活

- ・2019年度入学生から、学校の仕組みが大きく変わりました。
 自分の学習時間帯を、①夕方から4時間、②夜間のみ4時間から選択できます。三年間での卒業を目指す生徒は、2年次より、③夕夜6時間の授業を受けることもできます。
- ・工業技術科では、機械及び電気の基礎的な学習を中心に、工業に関する知識・技術を総合的に学びます。
 実際にものに触れ作業する、実践的な授業（実習）が多くあります。



夕間の授業風景



ガス溶接技能講習

- ・各種資格の取得を目指しています。
 計算技術検定 情報技術検定
 危険物取扱者（丙種、乙種） ガス溶接技能講習
 フォークリフト運転技能講習 第二種電気工事士など

- ・おいしい給食があります。仕事で疲れお腹を空かせてくる生徒達に、限られた予算でできるだけおいしい食事を提供しようと、栄養士さんたちが愛情込めて作ってくれています。また、メニューも「和、洋、中」とバラエティーに富んでいます。冷暖房完備の清潔で明るい給食室で、友人と楽しく食べられる生徒達は幸せです。
- ・3年次編入制度があります。本校では既に高等学校を卒業された方を対象に、専門科目のみを学習する制度を設けています。詳しくは、お問い合わせ下さい。

Ⅲ 進路状況（令和2年度卒業生）

区分	進 学		就 職		その他	合計
	大学・短大	専修学校	新規就職	継 続		
生徒数	0	2	9	1	1	13

Ⅳ 特別活動等の様子

- ・部活動
今年度の部活動は文化部1、運動部3で生徒の自主的な活動を重んじ健全な趣味や特技の伸長を図っています。定通総体前は全国大会を目指し、仕事で疲れていますが遅くまで練習しています。
- ・その他の活動
年2回のスポーツ大会。昨年は前期がバドミントンと卓球大会、後期にはフットサルと卓球大会を実施し、生徒相互の人間関係を深め仲間意識を向上させています。3学期には、“さよならボーリング大会”を行い卒業生を送り出します。（令和2年度はコロナ禍のため未実施）



給 食
(感染予防のため間隔をとっています)



スポーツ大会（2学期）



ワープロ検定 2・3年生（3学期）



課題研究発表会 4年生（3学期）

Ⅴ 中学生への期待

- ・仕事と学校の両立は簡単ではありません。働きながら学ぶ意欲を充分にもち、3年間または4年間通学して立派に卒業して下さい。
- ・本校は工業高校です。本校で学ぶ目的意識を明確にして入学して下さい。